

7. 貿易の振興

(1) 島根県の貿易概況

① 貿易額の推移

県内企業の2022(R4)年(暦年)の貿易額(輸出入額)は6,349億円(前年4,667億円)であり、前年比36%の増加となった。



② 輸出の状況

2022(R4)年(暦年)の県内企業の輸出額は3,485億円(前年3,406億円)であり、対前年比2.3%の増加となった。

輸出品目別では、「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が2,557億3千万円(構成比73.4%)と最も多く、次いで「卑金属及び同製品」が660億4千万円(同19.0%)となっており、両品目で輸出全体の92.4%を占めた。

品名別輸出額

(単位:千円、%)

順位	前年度順位	品名	金額	構成比
1	1	電気機器・同部分品	241,856,171	69.4
2	2	鉄鋼	56,990,611	16.4
3	3	原子炉、ボイラー、機械類、これらの部分品	13,877,964	4.0
4	4	自動車、オートバイなど鉄道以外の車両・同部品	8,738,827	2.5
5	5	人造繊維(短繊維・その他織物)	4,748,992	1.4

国別輸出額で見ると、ドイツが327億円(構成比9.4%)、中国が246億円(同7.1%)、韓国が178億円(同5.1%)、アメリカ合衆国が151億円(同4.3%)となっている。

国別輸出額

(単位:千円、%)

順位	国名	金額	構成比
1	ドイツ	32,668,474	9.4
2	中国	24,589,562	7.1
3	韓国	17,815,835	5.1
4	アメリカ合衆国	15,146,966	4.3
5	シンガポール	7,185,981	2.1

③ 輸入の状況

2022(R4)年(暦年)の県内企業の輸入額は2,865億円(前年1,261億円)であり、対前年比127.2%の増加となった。

輸入を品目別にみると「鉱物性生産品」が1,819億1千万円(構成比63.5%)と最も多く、次いで「機械、電気機器及び同製品並びに部分品」が396億円(同13.8%)となっており、両品目で輸入全体の77.3%を占めた。

品名別輸入額

(単位：千円、%)

順位	前年度 順位	品名	金額	構成比
1	1	石油・石炭など鉱物性燃料類	181,187,746	63.3
2	2	電気機器・同部分品	38,725,950	13.5
3	3	その他の卑金属、サーメット、同製品	15,089,268	5.3
4	4	活性炭、触媒、はんだ付け用ペースト	10,718,964	3.7
5	8	木材・同製品・木炭	6,161,674	2.2

国別輸入額で見ると、オーストラリアが1,083億円(構成比37.8%)、インドネシアが555億円(同19.4%)、中国が542億円(同18.9%)、カナダが206億円(同7.2%)となっている。

国別輸入額

(単位：千円、%)

順位	国名	金額	構成比
1	オーストラリア	108,341,921	37.8
2	インドネシア	23,115,659	19.4
3	中国	10,554,209	18.9
4	カナダ	4,936,700	7.2
5	シンガポール	4,317,484	2.7

④ 海外直接投資の実態

海外への投資案件は全体で24社33件となっており、投資先を国別にみると中国とタイがともに11件となっている。形態別では、独資16件、合弁9件、駐在員事務所6件、支店1件、その他が1件となっている。

⑤ 外国企業との提携

県内企業の外国企業との提携は全体で25社64件あり、提携先を国別にみると中国が17件と最も多く、次いで韓国とタイがそれぞれ5件となっている。形態別では、販売代理店契約39件、委託加工貿易12件、技術供与9件となっている。

しまねブランド推進課貿易促進支援室調べ
「島根県海外展開概況調査報告書2022」